

自連タイプ カプラー交換方法（K社製 コキ107）

【注意】

光造形3Dプリンター製の部品は、固く弾力性が無いので、無理な力を掛けないでください。破損の原因となることがあります。

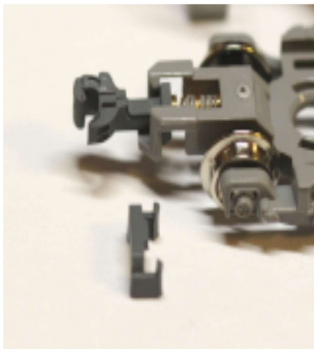
【取付け説明】

アーノルドカプラーは、連結の際に上方向に持ち上がる事で連結されますが、自連タイプカプラーは、上方向に持ち上がると、ナックル部が開放されず連結出来ません。

このため、カプラーが上方向に持ち上がらない押え部品を組込む必要があります。

以下の手順で、カプラーとカプラー押えを取り付けてください。

① 台車を外し、カプラーを交換します（写真は汎用タイプのため形状が若干異なります）



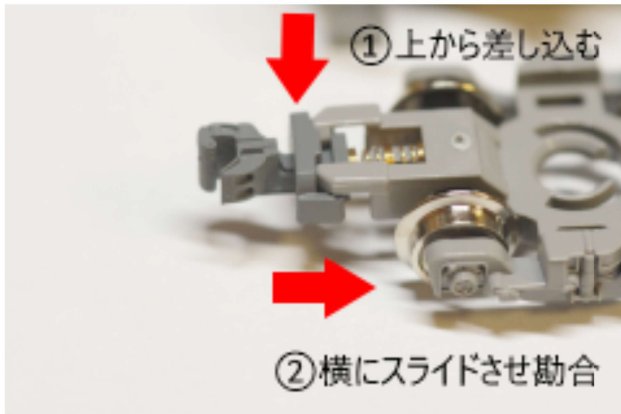
台車を斜め上から見た図です

自連タイプカプラーを組み込む際は、無理な力が掛らないように注意してください。

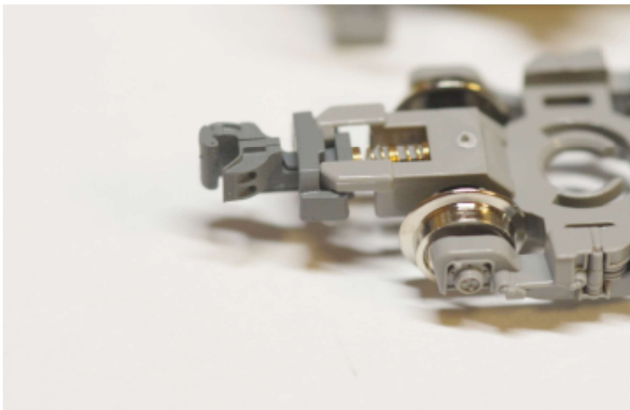
ナックル部を持ってカプラーを無理に捻るなどすると、ネック部が破損します。

垂直方向からポケットに差込み、やや斜めにしながら力を加えずにセットするか、カプラーポケット側を広げてセットしてください。

② カプラーポケットの上面からカプラー押えを取り付けます



②の際に爪が折れやすいので、片側を引っ掛け反対側をゆっくり勘合させてください



取付け後

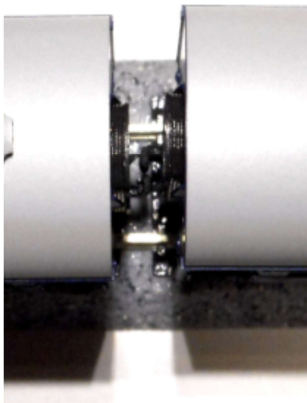
連結、開放の方法

注意

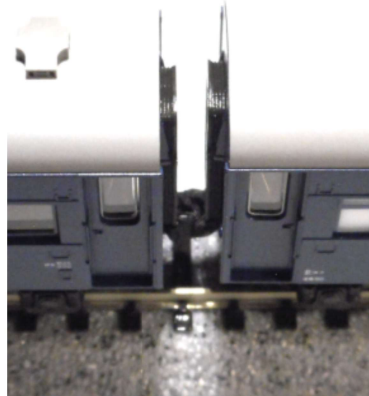
光造形3Dプリンター製の部品は、固く弾力性が無いので、無理な力を掛けないでください。また、衝突などの衝撃も避けてください。破損の原因となることがあります。

① 連結方法

レール上で、カプラーの方向を真っ直ぐにして、軽く押し当ててください。
連結は、車両を持ち上げることなく連結可能です。
カプラーの向きを正対（お互いに真っ直ぐ）させてから連結してください。



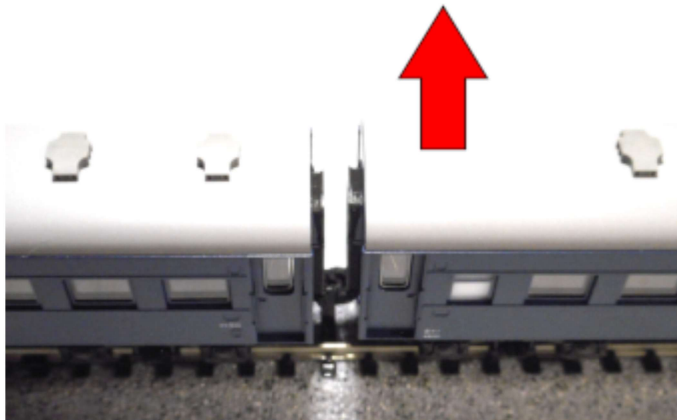
連結の直前



連結後

② 開放方法

連結しているどちらかの車両を、垂直に持ち上げてください。
車両を走行方向（レール上を走らせる方向）に引っ張っての開放は出来ません。
必ず、どちらかの車両を持ち上げ、垂直方向に開放してください。



不明点や追加のご相談がありましたら、以下の Web より、お問合せ下さい。

秀じい工作室 [|https://hideji-ws.com](https://hideji-ws.com)